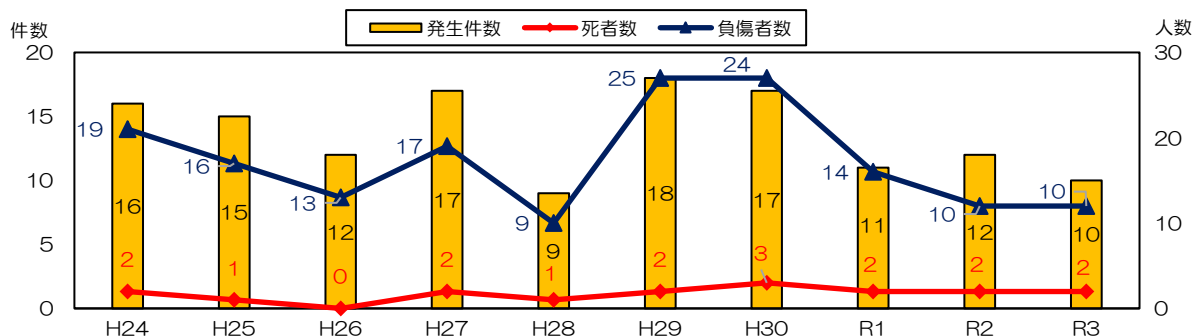


飲酒事故の分析結果

1 原付以上運転者（第1当事者）の飲酒人身事故発生状況（H24～R3の10年間）

(1) 発生状況の推移

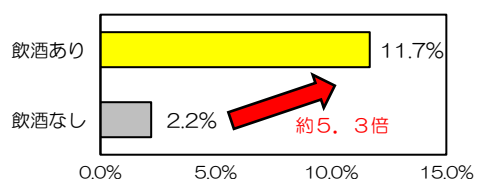


- 県内の飲酒人身事故は、過去10年間で137件発生し、同事故により、17人が死亡し、157人が負傷している。
- 平成30年以降、減少傾向で推移しているが、依然として飲酒運転による交通事故は発生している。

(2) 月別発生状況

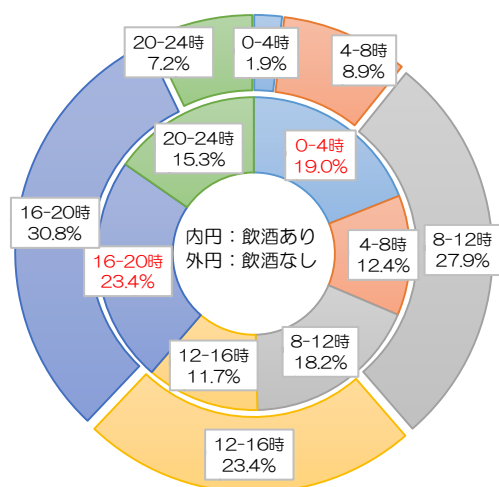
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
発生件数	10	9	12	11	9	11	15	9	10	11	15	15	137
うち死亡事故	1	2		1	1	1	1	1	2	2	3	1	16
死者数	1	2		1	1	1	1	1	2	3	3	1	17
負傷者数	12	9	15	12	11	12	16	12	14	12	15	17	157

(3) 死亡事故率

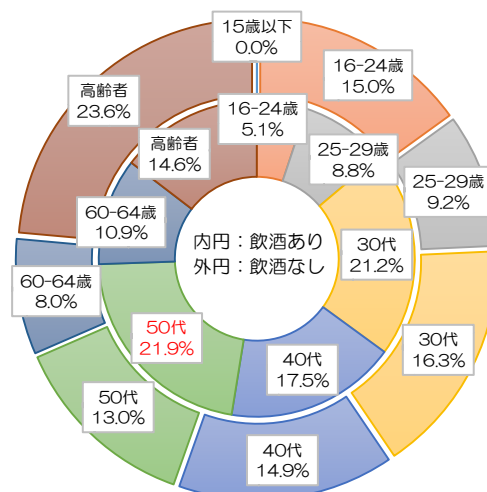


- 月別で見ると、9月から12月に51件（37.2%）発生、死亡事故が8件（50.0%）発生するなど、年末に向けて多発する傾向にある。
- 飲酒事故の死亡事故率（死亡事故件数÷事故件数）は、「飲酒あり」が11.7%、「飲酒なし」が2.2%と「飲酒あり」が「飲酒なし」の約5.3倍であった。

(4) 時間別発生状況



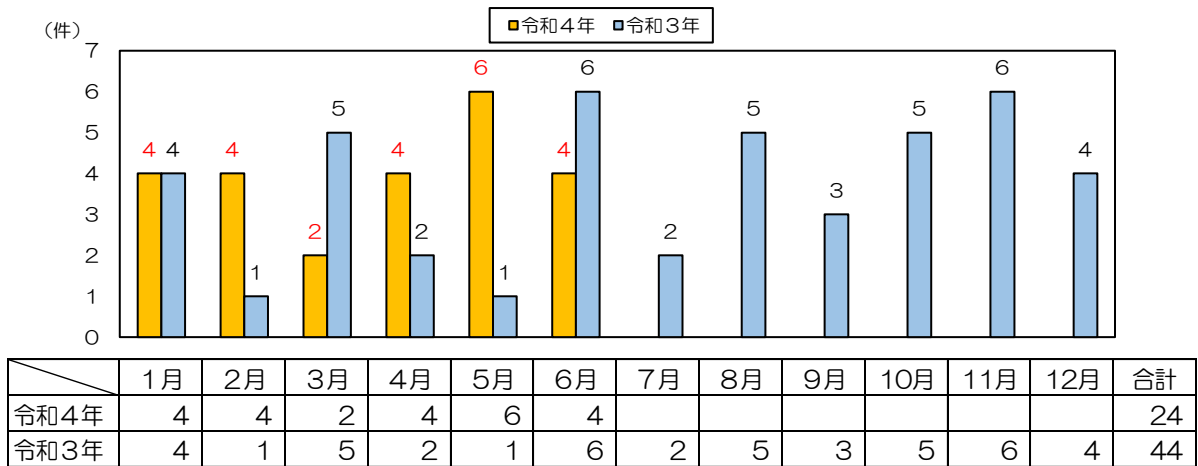
(5) 運転者の年齢層別発生状況



- 時間別では、16～20時が全体の23.4%と最も割合が高い。
 - 0～4時は19.0%で飲酒なしの同時間帯の10倍
 - 運転者の年齢層別では、50代が21.9%と最も割合が高く、飲酒なしの50代の約1.7倍
- 注) 本資料は原付以上運転者（第1当事者）のデータを元に作成しています。

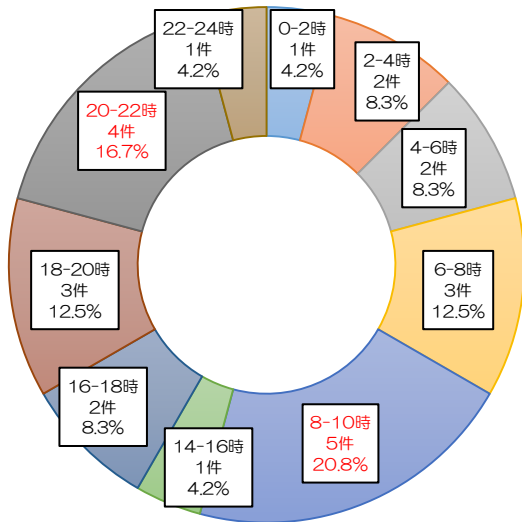
2 令和4年上半期の飲酒事故の発生状況（人身事故と物損事故の合計（速報値））

(1) 月別発生件数

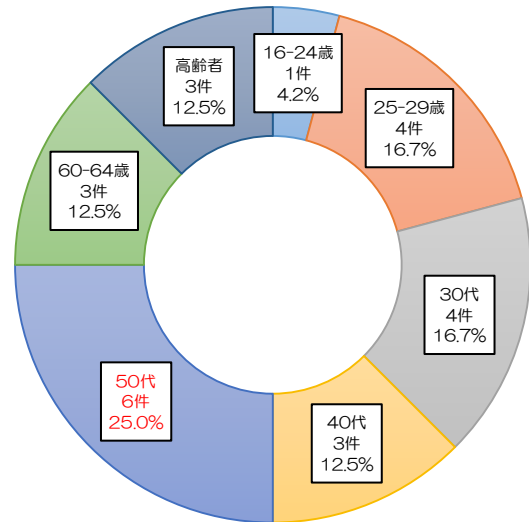


- 本年6月末現在、飲酒事故は24件発生し、前年同期の19件から5件増加
- 月別では、3月を除く各月で4件以上発生

(2) 時間別発生状況



(3) 運転者の年齢別層別発生状況



- 時間別では、8～10時が5件（20.8%）と最も多く、次いで20～22時が4件（16.7%）
- 運転者の年齢層別では、50代が6件（25.0%）と最も多い。